

学校評価、生徒・保護者・教職員アンケートの分析及び改善に向けて

『ふるさとを愛し、未来をしなやかに生き抜く生徒を育てる』を目指し、本校教育の一層の充実を図るため、学校評価を実施しました。また、生徒・保護者・教職員対象のアンケートも実施しました。これらの結果を踏まえ、下記のような取組を行ってきます。

集計から見える課題とその考察、および3学期の具体的な取組事項

1 学校運営について

課題と考察	具体的な取組事項
<p>項目2「充実した学校生活を送っている」では、昨年度と比較して、生徒の肯定率が下がっています。特に1年生の割合が低いことが分かります。1年生は学校行事等で、自分が主となって活動する機会が少ないことも影響していると感じますが、意識付けや具体的な役割など、対策を考える必要があります。</p>	<p>◆ 1年生では 日々の委員会活動や係活動について、生徒への評価と助言や指導を行っていきます。</p>

2 教育課程・学習指導について

課題と考察	具体的な取組事項
<p>項目4「学校は基礎学力をつけるために丁寧な指導に取り組んでいる」では、昨年度と比べて、保護者の肯定率が低かったです。</p>	<p>◆ 1年生では 2weeks test に向けてテスト1週間前からは、ドリカムノートを活用し、必要に応じて個別指導を行っていきます。 ◆ 2年生では 普段の授業への取組み方に重点化し、基本的な学習習慣が身に付くよう、指導を徹底します。</p>
<p>項目7「毎日家庭でしっかりと学習に取り組んでいる」は、1年生と保護者、教職員で割合が低いです。さらに、生徒・保護者と教職員との差が大きいと言えます。</p>	<p>◆ 1年生では 毎月末、自主学習ノートについて、保護者の確認チェックを依頼します。 ◆ 2年生では 自主学習ノートを学級通信で紹介することで、生徒の意欲を高めます。</p>
<p>項目9「生徒会活動や係活動に積極的であるか」では、1年生と保護者の割合が低いです。</p>	<p>委員会活動と学級での係活動との違いを明確にさせて、集団への帰属意識を高める活動を継続して行っています。また、保護者へは、学級通信や校報などで生徒の活動の様子を伝えていきます。</p>

3 生徒指導について

課題と考察	具体的な取組事項
<p>項目11「あいさつができています」、項目12「きまりを守り、生活している」では、教職員の肯定率が低いです。</p>	<p>「あいさつ」や「きまりを守ること」は、継続した指導が必要です。明るいあいさつが交わされるよう、啓発活動を行っていきます。</p>

4 健康・安全管理について

課題と考察	具体的な取組事項
<p>項目18「健康面や安全面を考えたスマホ・タブレットの使用」では、保護者、教職員の肯定率が低いです。</p>	<p>1月に県内中学生を対象に、タブレットや携帯電話の使用に関する調査を行いました。アンケートの結果が出ましたら、お知らせいたします。</p>

5 保護者・地域との連携について

課題と考察	具体的な取組事項
<p>項目24「地域行事への参加」では、1年生、保護者の肯定率が低いです。新型コロナウイルス感染状況は収束しつつありますが、感染症対策のため、様々な行事が中止されているためだと考えます。</p>	<p>地域行事に積極的に参加できるよう、ふるさと長浜を大切にしていこうという気持ちを育む教育を継続していきます。</p>